

専門医の自治体直接訪問によるフォローアップ調査と勧奨についての検討

研究分担者：上野 義之 山形大学医学部内科学第二講座
研究協力者：奥本 和夫 山形大学医学部内科学第二講座
研究協力者：芳賀 弘明 山形大学医学部内科学第二講座
研究協力者：後藤 慎弥 山形県健康福祉部健康福祉企画課薬務・感染症対策室

研究要旨：B型肝炎、C型肝炎陽性者は各自治体でも把握することが可能であるが、その後の追跡については明らかでない。今回、各市町村で肝炎陽性者をどのように追跡しているかを、山形県担当者と専門医による直接訪問によって検討した。（方法）各市町村保健担当者を山形県健康福祉部担当者と肝臓専門医の2名で訪問し、肝炎陽性患者の追跡状況を調査し行われていない場合は追跡をお願いした。（結果）各施設での陽性者は3-5名であり、直接連絡、ハガキ等でほとんどが適切にフォローされていたが、行っていない自治体もあり、適切なフォローアップをお願いした。
まとめ：保健担当者と専門医による訪問は有用であったが、各施設での陽性者は少数であった。フォローアップを行っていない自治体に対して直接勧奨を行った。

A. 研究目的

近年、B型肝炎、C型肝炎はコントロールが可能となり、特にC型肝炎の多くは治癒するようになった。しかし、依然として、B型肝炎、C型肝炎の感染を知らないもの、知っていても放置されているものも存在する。今回、B型肝炎、C型肝炎陽性者が発生している自治体につき、その後の追跡を行っているかを訪問により調査した。

B. 研究方法

山形県内の市町村で、肝炎陽性者の報告が上がった市町村9つをあげ、山形県健康福祉企画課職員と肝臓専門医で以下の日程で訪問を行った。

6月26日：村山市、尾花沢市、鮭川村
7月2日：山辺町、大江町、朝日町
7月3日：長井市、南陽市、高畠町、米沢市
7月4日：新庄市、金山町、真室川町
7月18日：鶴岡市、庄内町、酒田市

C. 研究結果

各市町村で肝炎陽性患者は1-3名であり、

その対応は市町村により様々であった。各個人へハガキを郵送で勧告するところもあれば、電話で勧奨するところもあった。また、行っていないところもあり、そのような担当者にはいずれかの方法で勧告してもらうよう要請した。また、その後の追跡調査については行っているところはなく、可能な限り追跡していただくよう要請した。山形県、大学含めて強制力はなく、市町村の担当者の熱意によってその対応に差が出ていた。

D. 考察

肝炎陽性者に対する対応は市町村において様々であったが、各担当者の努力にて受診まで結びつくケースが多かった。しかし、1-2名はどの市町村でも受診まで結びついていないケースも存在し、その理由としては、個々のケースで様々な問題があるようであった。担当者に肝炎の知識を持った者がいると有用であり、肝炎医療コーディネーターの資格をもってもらおうよう、各市町村担当者へ働きかけたのは今後役立つであ

ろう。

E. 結論

各市町村を担当者と専門医で訪問することは各施設へのフォローを促すメッセージとなり、有用であった。

F. 政策提言および実務活動

<政策提言>

厚生労働科学研究費・肝炎等克服政策研究事業「職域等も含めた肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化に向けた研究」分担者(H29-R1)として研究活動を行い、その成果として肝炎ウイルス陽性者フォローアップ率を高める方法として専門医による直接訪問は有用である。

<実務活動>

上記の研究班活動に加えて、山形県健康福祉部健康福祉企画課山形県健康福祉課と連携し、各市町村訪問、肝炎医療コーディネーターの育成、市民公開講座医、肝臓病教室を開催し、肝炎撲滅対策に取り組んでいる。

G. 研究発表

1. 発表論文

* Okumoto K, Saito T, Nishina T, Mizuno K, Tomita K, Haga H, Ueno Y. Prognosis and causes of death in individuals with hepatitis C. **Journal of hepatology research.** 2018;2:1006-08.

2. 学会発表

- * 水野恵, 奥本和夫, 仁科武人, 富田恭子, 芳賀弘明, 齋藤貴史, 上野義之: 当科における肝硬変の成因別実態と合併症の特徴. **肝臓**59suppl(1), A278.2018
- * 芳賀弘明, 奥本和夫, 上野義之: ゲノミクス・メタボロミクスからバイオマーカー・創薬への展開 C型肝炎患者での

DAA治療成功例におけるFIB4-indexの推移とメタボローム解析.

肝臓59suppl(3), A826.2018

- * 奥本和夫, 芳賀弘明, 上野義之: 肝硬変・肝不全のトータルケアの現状 難治性肝性腹水を有する肝硬変患者の予後とトルバプタン反応性との関係

肝臓59Suppl(3), A836.2018

- * 奥本和夫, 仁科武人, 水野恵, 富田恭子, 芳賀弘明, 上野義之: フィブロスキャンとFIB4indexで診断した肝硬変患者におけるサルコペニアの割合と特徴についての検討. **日本内科学会雑誌**108, 215.2019

- * 奥本和夫, 芳賀弘明, 上野義之: 肝硬変の診断と治療の最前線 高アンモニア血症を有する非代償性肝硬変症例におけるカルニチンの肝予備能に与える影響についての検討. **日本消化器病学会雑誌**116, A70.2019

- * 奥本和夫, 仁科武人, 水野恵, 星川恭子, 芳賀弘明, 上野義之: DAA治療後の肝硬変の改善と脂肪化の変化の検討. **肝臓**60Suppl(1), A473.2019

- * 今野亜希湖, 奥本和夫, 仁科武人, 星川恭子, 芳賀弘明, 齋藤貴史, 上野義之: 山形県における肝炎医療コーディネーター養成の現状と課題. **肝臓**60suppl(1), A257.2019

3. その他

啓発資料

なし

啓発活動

- * 上野義之: 平成30年度庄内地区肝がん撲滅市民公開講座「ウイルス性肝炎、脂肪肝、肝がんについて知ろう」平成30年7月28日 鶴岡市
主催 山形大学医学部附属病院

- * 上野義之：平成30年度 肝臓病教室「脂肪肝について学ぼう」平成30年10月25日
山形市 主催：山形大学医学部附属病院
- * 上野義之：平成30年度山形県肝炎医療コーディネーター養成講習会
平成30年10月6日 山形市 主催：山形県
- * 上野義之：平成30年度山形県肝炎医療コーディネーターむけ研修会
平成30年10月24日 山形市
主催：山形大学医学部附属病院
- * 上野義之：平成30年度 肝臓病教室「肝硬変について」平成31年3月8日 山形市
主催：山形大学医学部附属病院
- * 上野義之：平成30年度山形県肝炎医療コーディネーターむけ研修会
令和1年9月18日 山形市
主催：山形大学医学部附属病院
- * 上野義之：令和1年度 肝臓病教室「脂肪肝について」令和1年10月11日 山形市
主催：山形大学医学部附属病院
- * 上野義之：令和1年度山形県肝炎医療コーディネーター養成講習会
令和1年10月12日 山形市 主催：山形県

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし